

人手不足・社員の定着でお悩みの事業主様！

くまさん先生で登降園を管理



～時短・生産性を向上させる工夫～

① 保育士が作成しなければならないものが昔と比べて増えたなあ。職員の書類作成業務をなんとか削減できないものか。

削減した分、保育に専念してほしい。

保育士の方はそれほど大変なのですね。

② そうなんだよ。最近、園児が何時に来て、何時に帰ったかなども細かく記録に残す必要があったりするんだ。それに指導計画や保育日誌などの作成もあってね。

行政に提出する書類もあるし...

③ それでは、情報通信技術を活用した保育士の負担軽減策を考えてみてはどうでしょうか。最新の技術では登降園の記録にセンサー内蔵のぬいぐるみも活用されているんですよ。

ぬいぐるみ!? それはすごいね

④ 園児の登降園の記録や各種書類作成業務にITを活用したところ、業務が非常に効率化され、保育士の書類作成業務負担を削減することに成功しました。

園児と触れ合う時間が増え、保育の質が向上した。

保育に専念する時間も増えました

取組事例紹介

※印部分：「AICHI WISH企業認定制度」
「36協定上限引下げ★+設備投資★★★=★★★★」に該当

業種：保育園 従業員数：20名

園児の指導計画や保育日誌、登降園時間の記録、行政へ提出する様々な書類の作成など、保育士が実際に子どもと接する以外に行わなければならない周辺業務が多く、その結果として労働者の長時間労働が発生していた。

<情報通信技術を活用した業務効率化の促進>

- 顔認証カメラとサーモセンサーを内蔵したぬいぐるみを導入※し、園児の登降園の管理や体調チェック等の記録を自動化した。
- 指導計画、保育日誌、引継書を作成、管理できるシステムを導入した。

顔認証カメラとサーモセンサーを内蔵したくまさん先生が、登降園の管理や園児の体調チェック！



【くまさん先生導入費用を助成！】
○時間外労働等改善助成金
(時間外労働上限設定コース)
助成率最大 80%
上限額最大 200万円

◆助成金等には成果目標の達成状況等、一定の要件があります。

- 保育士の書類作成業務が短縮され、労働時間が削減されたことから、36協定の上限を引き下げた※。
- 浮いた時間で園児と触れ合う時間が増えたことにより、保育の質が向上し、保護者からの評判も上々であった。
- 園児の日々の健康状態を蓄積することで、流行病等に対応できるようになった。

御社の働き方改革を「働き方改革推進支援センター」は応援します！

そのほかの事例紹介、働き方改革の活用方法等については、「愛知県働き方改革推進支援センター(平成30年度実施機関:愛知県社会保険労務士会)」で相談を受け付けています。

■ 本部:名古屋市熱田区三本松町3-1

☎0120-868604

■ 豊橋出張所:豊橋市花田町字石塚42-1(豊橋商工会議所内)

✉ hatarakikata@aichi-sr.com

☎0800-200-5262

✉ hatarakikatatoyo@aichi-sr.com